

“人間と性”教育研究協議会



障害児 通信 サークル

2007年3月30日 NO.55

発行：障害児サークル事務局 ☎・fax 048-478-6724
〒352-0011 埼玉県新座市野火止 3-8-8 谷森櫻子 方
ホームページ <http://shogaiji.seikyokyo.org/>

- ・第12回障害児性教育セミナー報告
全体報告……永野佑子 / 中村座……澤佐景子 / 基調報告……任海園子
記念講演……新井田恵子
- ・連載「ともに育むセクシュアリティ」No.13..... Y・H
- ・障害者本人のページ(連載エッセイ25)..... 澤佐景子
- ・07年春から夏 性を学ぶ研修案内

第12回障害児性教育セミナー報告 思春期・青年期の人格形成に迫る性教育を

永野 佑子

「障害児・者の性的人権」に

確信を持って

第12回障害児性教育セミナーは
2007年3月3・4日に日本福祉
大学名古屋キャンパスで行われま
した。

私たちが性教協障害児サークルは、
昨年7月に大月書店の新シリーズ
本の第6巻、障害児・者版を上梓
しましたが、その前年に手がけた
障害児・者の自慰の研究も併せて、
「障害児・者の性的人権」について
大いに確信を持つてきました。

特に「からだの主人公」として
の自慰の意義、人間発達 viewpoint、
またそこへの支援の重要性などを
確認できました。自慰の研究を通
して、性が人権であることに確信
を持ち、大月書店のシリーズ本作



<記念講演 木全和巳氏>

成で障害児の性教育を体系的にまとめる
ことができ、03年からの一連の性教育の
攻撃に対しても教育実践で揺るがない力
量を持ちました。